

事業番号	15 07 01	事業改善シート（令和元年度実施事業分）	当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	社会教育振興事業費		部局	教育委員会事務局	課・室	文化財・生涯学習課
			実施期間	S24～	E-mail	bussho@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標						
総合的に展開する重点政策	1-4 生涯を通じて学べる環境の整備					




1 事業の概要

事業の現状・目指す姿(予算編成時)	【現 状】
	・信州型コミュニティスクール実施の公立小・中学校 546校／全546校(H30.3)
	・放課後等体験・学習支援事業実施状況 43市町村・学校組合(放課後 38、土曜日 6、未来塾 19)(H30)
	・PTA指導者研修事業実施状況 義務関係 8会場、高校関係 5会場(H30)
	・公民館職員等の社会教育指導者・地域づくり実践者の養成や県政課題に対応した29講座の開催(H30)
	【目指す姿】
	・学校と地域が連携協働して取り組む持続可能な活動を促進し、子どもの豊かな学び・育ちの実現や地域の活性化を推進
	・次代を担う人材を育成するため、全ての就学児童が放課後を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動ができるような居場所づくりを推進
	・社会状況の変化を踏まえ、子どもの性被害、いじめ・不登校、薬物使用などの防止に向けたPTA指導者等の研修を推進
	・多様な主体と連携し、地域課題や現代的課題と向き合う「温故創新」の未来型の公民館に向けた職員の力量強化等の事業を推進
	【実施内容】
	信州型コミュニティスクール促進事業、放課後等体験・学習支援事業、PTA指導者研修 など

指標及びその達成状況 [↗:改善、↘:悪化、→:変化なし]							区分(単位:千円)	H30年度	R1年度
No	成果指標	H29年度	H30年度	R1年度	目標値	達成状況			
事業コスト							前年度繰越	0	0
							現計予算	28,056	29,573
							合計(A)	28,056	29,573
							うち一般財源	17,383	18,446
							決算額(B)	24,962	23,510
							職員数(人)	5.5	5.5
1	学校支援に参加したボランティア参加数	32,160人	38,187人↗	41,447人↗	35,000人	達成			
2	「コミュニティスクール等の仕組みを活かして地域の人と協働活動を行った」と答える小学校の割合	98.3%	97.3%↘	98.3%↗	98.0%	達成			
3	「コミュニティスクール等の仕組みを活かして地域の人と協働活動を行った」と答える中学校の割合	86.5%	92.0%↗	96.7%↗	92.0%	達成			
4	放課後等体験・学習支援事業(子ども教室、土曜日、未来塾)登録児童生徒数	9,843人	9,657人↘	9,046人↘	9,300人	未達成			
5	PTA指導者研修参加者満足度	—	92.0%	83%↘	80.0%	達成			

成果指標設定理由	<ul style="list-style-type: none"> ・学校と地域の連携協働の取組にボランティア参加は不可欠であり、活動活性化のために前年度を上回る人数を目標に設定 ・学校と地域との連携協働を表す指標であり、現状を維持するための数値を目標に設定 ・放課後子ども教室：少子化の進行も踏まえ前年比を考慮した登録児童生徒数を目標に設定 ・PTA指導者研修会：参加者全体の概ね8割が満足する数値を目標に設定
----------	---

達成状況の分析	<ul style="list-style-type: none"> ・信州型コミュニティスクール(CS)の導入が29年度末で100%達成され、CSアドバイザー派遣や学社連携・協働意見交換会、学校支援ボランティア研修会などの実施により活動の充実を図ったことが、ボランティア数の増加やコミュニティスクール等の仕組みを活かして地域の人と協働活動を行った小・中学校の割合の増加につながった。 ・放課後子ども教室推進事業は、県民文化部和連携しながら市町村が実施する事業に対して助言・支援するなど、総合的な放課後対策を引き続き推進したが、少子化に伴う児童数の減少や補助金を申請した市町村の減少により目標を下回った。 ・PTA指導者研修会は、情報モラルなど社会的課題を研修内容に取り入れることで満足度が目標値を上回った。
---------	---

主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ✓ CSアドバイザー派遣 学社連携・協働意見交換会を県内で7回開催(CSアドバイザーの講演や情報交換等を実施) ✓ 放課後子ども合同研修会 放課後子ども合同研修会の開催(年4回 6月南信 7月中信 8月東信 10月北信) ✓ PTA指導者研修会 県内で義務教育のPTA対象の研修会を年8回、高校のPTA対象の研修会を5回開催 	  
------	---	---

2 今後の事業の方向性

	課 題 等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	<ul style="list-style-type: none"> ・地域学校協働活動推進員等は地域の人材が担っていくことを目標としているが、学校職員が担っている市町村がある。 ・社会的な課題に対応するため内容を工夫した放課後子ども合同研修会やPTA指導者研修会の開催が必要である。 ・公民館の現代的役割や公民館職員のスキルアップにつながる取組をさらに広める必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教育事務所の指導主事やCSアドバイザーと連携し、市町村教育委員会に働きかけ、地域学校協働活動推進員等を地域の方が担うようになった好事例をまとめ、情報発信する。 ・特別な配慮を要する児童の対応など、放課後子ども総合プランに係るスタッフのニーズが高いテーマの研修を継続し、情報モラルや自殺防止など社会やPTAのニーズの高い研修テーマの工夫を行う。 ・社会教育関係機関と連携し、生涯学習推進センターなどで県内の優良な取り組み事例を取り上げる。

事業番号 15 07 01 細事業一覧（令和元年度実施事業分） □当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検

事業名	社会教育振興事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	文化財・生涯学習課
-----	-----------	----	----------	-----	-----------

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
1	学校と地域の連携推進事業費	19,275 千円	17,849 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	信州型コミュニティスクール促進事業	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・アドバイザー派遣 16回延べ33名実施 ・コーディネーター研修会(9箇所)参加364名 ・学社連携意見交換会(4箇所)参加783名 ・信州型CS促進委員会 7月・10月 2回 ・市町村教育委員会、学校訪問 163回
2	放課後等体験・学習支援事業(放課後子どもプラン推進委員会の開催・協働活動支援員等の研修会の開催)	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後子ども総合プラン推進委員会開催実績：2回開催 ・合同研修会の開催実績：4回開催 464人参加
3	放課後等体験・学習支援事業(放課後子ども教室、外部人材を活用した土曜日の教育支援活動及び地域未来塾に対する補助金)	補助金	補助金交付実績 <ul style="list-style-type: none"> ・放課後子ども教室 38市町村 12,528千円 ・放課後子ども教室(コロナ対応分) 5市町村 355千円 ・土曜日の教育支援活動 4市町村 678千円 ・地域未来塾 19市町村等 3,358千円

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
2	生涯学習振興費	488 千円	807 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	社会教育・生涯学習振興事業(小・中・高等学校のPTA指導者等を対象とした研修会及び社会教育委員会議の開催等)	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・PTA指導者などを対象とする研修会開催実績 13回開催 1,726人参加 ・社会教育委員会議で意見交換実施 1回
2	社会教育・生涯学習振興事業(社会教育団体の活動を振興するための事業補助金)	補助金	<ul style="list-style-type: none"> ・長野県図書館大会の負担金 ・北信越地区高等学校PTA連合会研究大会長野大会開催に必要な経費の一部を補助

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
3	生涯学習総務費	5,199 千円	4,854 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	公民館運営事業支援委託	委託	長野県公民館運営協議会に対する、県内公民館関係者の力量向上、公民館の活性化及び組織と活動の強化のための事業の委託
2	子どもの読書活動推進計画事業	直接	「豊かな読書を子どもたちに～発達段階に応じた取組～」を基本理念とする『第4次長野県子ども読書活動推進計画』を策定(計画期間：R2～概ね5年間)
3	文化財・生涯学習課事務費	直接	事務機器借上経費等の文化財・生涯学習課事務費